

使用前にこの説明書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう保管してください。

## 1日1回 水虫・たむしに

# ダマリンL液

第2類医薬品  
(水虫・たむし用薬)

水虫・たむしは、白癬菌というカビ(真菌)が皮膚表面の角質層等に寄生して起こる疾患です。白癬菌が皮膚表面の角質層等のケラチン質を侵すことにより、皮膚表面に炎症を起こし、激しいかゆみが生じます。

◆ダマリンL液は、有効成分のはたらきにより、白癬菌を殺菌し、水虫の不快な症状を改善します。

◆1日1回の塗布で治療効果を発揮します。



### 使用上の注意

必ず読むこと!



### してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

次の部位には使用しないでください

- (1) 目や目の周囲、粘膜(例えば、口腔、鼻腔、膣等)、陰のう、外陰部等。
- (2) 湿疹。
- (3) 湿潤、ただれ、亀裂や外傷のひどい患部。



### 相談すること

① 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 乳幼児。
- (3) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (4) 患部が顔面又は広範囲の人。
- (5) 患部が化膿している人。
- (6) 「湿疹」か「水虫、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人。  
(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い)

② 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、熱感、落屑、ただれ、乾燥・つっぱり感、水疱、ヒリヒリ感

③ 2週間位使用しても症状がよくなる場合は使用を中止し、この説明書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください



## 効能

水虫、いんきんたむし、ぜにたむし

## 用法・用量

1日1回、適量を患部に塗布してください。

[注意]

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2) 患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (3) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診察を受けてください。
- (4) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (5) 外用にのみ使用してください。

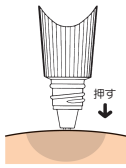
成分、保管及び取扱い上の注意については、裏面をよくご覧ください。

### 〈容器の使用方法〉

使用前



使用中



- 使用前に、容器の先端を上に向けて、手の指で押し当てて中の空気を抜いてください。(暑い時期、温度の高い場所に置かれた場合や薬液が少なくなった場合などに、内圧が高まり、薬液が多くなる場合がありますので、これを防ぐためです)
- 患部に使用する時は容器を下向き又は斜めにして、患部に先端を軽く押しあてて塗布してください。(先端を患部からはなすと、薬液がでなくなります)

## 成分

100mL中

成分	分量	はたらき
ミコナゾール硝酸塩	1.0g	白癬菌を殺菌します。
クロタミトン	10.0g	患部のかゆみを一時的におさえます。
リドカイン	2.0g	患部のかゆみを一時的におさえ、痛みをしずめます。
グリチルリチン酸二カリウム	0.5g	患部の炎症を改善します。
l-メントール	1.0g	清涼感を与え、患部の炎症をやわらげます。

添加物：アジピン酸ジイソプロピル、エチルセルロース、マクロゴール、BHT、エタノール

## 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4) 火気に近づけないでください。
- (5) 本剤は床、家具等の塗装面に付きますと変質させることがありますので、付着しないよう取扱いに注意してください。
- (6) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべくはやく使用してください。(品質保持のため)



## 水虫治療のポイント

白癬菌の寄生は、症状のあらわれている範囲より広がっていることが多いので、薬剤は広めに塗布しましょう。又、次のことに留意してください。

### 1 根気よく継続治療をする

かゆみがなくなっても、再発を防ぐため、1か月は本剤を使用しましょう。



### 2 患部を乾燥させる

通気性の悪い靴下やゴム長靴は好ましくありません。むれを防ぎ、乾燥に心がけましょう。



### 3 衣類も清潔にする

靴や靴下、スリッパ、浴室のマットも清潔に保ち感染に注意しましょう。



### 4 患部をよく洗って清潔にする

白癬菌増殖の抑制や二次感染を防ぐため、患部をよく洗い清潔に保ちましょう。



この製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店又は下記にお願い申し上げます。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電話 03-3985-1800

受付時間 8:30~21:00(土、日、祝日を除く)



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号

<http://www.taisho.co.jp>

## 副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 [http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai\\_camp/index.html](http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html)  
電話：0120-149-931(フリーダイヤル)